

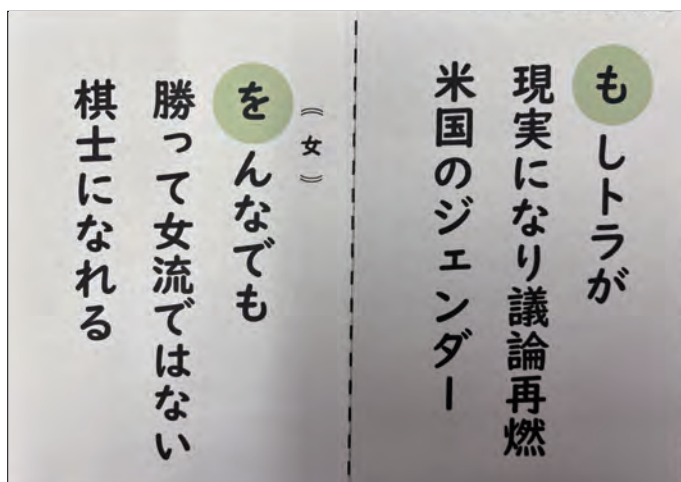
# 「をんなでも 勝って女流ではない 棋士になれる」 遊びながらジェンダー問題への理解を深める 学生考案の「ジェンダーギャップを考えるカルタ」 今年の新作を国際女性デーの日からダウンロード

帝塚山大学(学長:奥村由美子 所在地:奈良市  
帝塚山7-1-1)法学部法学科の末吉洋文教授(専  
門:国際法、平和学)のゼミは、3月8日の国際女性  
デーに毎年、遊びながらジェンダー問題への理解  
を深められる「ジェンダーギャップを考えるカル  
タ(GGKK)」の新作を発表し、HPから自由にダウ  
ンロードしてもらえるようにしています。

(<https://sueyoshi0.wixsite.com/tzk-peacestudies>)

若い人たちにジェンダー問題への関心を高めて  
ほしいというゼミ生の思いから、2020年度に始  
まったカルタづくりは、今年で5回目。今年の新作  
には、「もしトラが 現実になり議論再燃 米国の

ジェンダー」「をんなでも 勝って女流ではない 棋士になれる」「やがてなじむ スカートをはく 男子生徒」な  
ど、世間でも注目を浴びるジェンダー関連の話題がそろいました。「あ」から「を」までの45枚の取り札の裏面  
には、ジェンダー問題の知識を深められるよう、詳しい解説を記載。これまでのカルタと同様に、プレイヤー  
に議論を促す「議論」カードや自由に題材が加えられる「白紙カード」を設けることで、SDGsを学ぶ授業での  
グループワークやディスカッションなど、教育現場で活用できるように工夫されています。



※HP ではこれまでの作品すべてをダウンロードいただけます。

## 【ジェンダーギャップを考えるカルタについて】

- 本学のカルタを原案としたカルタが徳島県教員組合によって商品化
- 公益社団法人ガールスカウト日本連盟主催「第4回コミュニティアクションチャレンジ100アワード(2022年)」で  
チャレンジ賞を受賞
- 2024年6月 生駒市の男女共同参画週間における生駒市役所での「ジェンダーギャップを考えるカルタ」の展示およ  
びカルタ大会の実施
- 2024年11月 生駒市のパープルリボンキャンペーンで展示
- 2024年11月 イオンモール登美ヶ丘で展示
- 2023年3月 新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」によるSDGs「ジェンダー平等」展 など

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をよろしく  
お願い申し上げます。

取 材 お よ び  
内 容 に 関 す る  
お 問 い 合 わ せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1  
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimmu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

